



佐藤人材・サーチ株式会社

代表取締役社長

佐藤文男さん

総合商社、外資系証券会社、メーカーなど異業種を経て、1997年より人材紹介ビジネスを始め、2003年に佐藤人材・サーチを設立。13年からシンガポールで人材紹介の研さんを積む。著書は共著を含め15冊。近著は『3年後、転職する人、起業する人、会社に残る人』(クロスメディア・パブリッシング)。

賢い転職のための第一歩!

検証! あなたの市場価値

景気が復調しつつあり、女性の転職事情も好転のきざし。

転職を考えるなら、後悔しないためにやっておいて損はない、経験と実績からあなたの市場価値を検証する方法を大公開!

プロが教える、
キャリアアップにつながる転職準備

**好景気の今だからこそ
転職は慎重に**

2020年の東京オリンピックに向け、景気は上向き傾向。動くなら今! と考える人が増えています。

しかし、好景気だからこそ、安易な転職には慎重になるべきです。特に若手は要注意。転職の前に自分の仕事を振り返り、現状で辞表を出したら上司に懇意されるかどうかをシミュレーションしてみるのが大切。自分の実力がまだまだだと思うならイエローカード。今の職場で実務経験を積み、必要とされる人材になることが先決です。

一方、中堅以上で人間関係に悩んで職場を変えようという場合も注意

STEP.1

キャリアの
棚卸し

STEP.2

自分の強みを
抽出

STEP.3

キャリアの
ベクトルの設定

STEP.4

転職ターゲットの
設定

将来のある
明るい転職

が必要です。今コミュニケーションスキルに問題があるなら、転職でも同じこと。自分自身が成長しなければ、相手を変えても同じ結果になってしまいます。「自分はなぜ転職したいのか」をよく考え、長い目で見てキャリアにプラスかどうかで決断してほしいですね。転職は誰にてもおすすめできることではなく、

自分のキャリアを吟味して、じっくり準備をした人が成功する、というのが、長年人材ビジネスに携わってきたプロとしての実感です。

**攻めの転職には
準備が肝心**

もちろん環境の良い今は、経験も実績もあり、新しい環境でキャリアアップを望む人にはチャンスといえます。そこで求められるものは即戦力。これまでの経験や実績で培われた専門性にはかなりません。あなたの価値はそこにかかっています。いかに自分の力を売り込むか、攻めの転職には準備が肝心。まずはこれま

での経験や実績を棚卸しし、自分の強みになる専門性を見つけること、そこから市場価値を分析し、客観的に売り込めるアピールポイントをつかんでおく。客観的な人材としての自分を知る努力、それが後悔しない転職のための第一歩です。

**市場価値を割り出す
4ステップ**

市場価値を割り出すといっても難しいことではありません。これまでのキャリアを書き出し、そこから核となるキャリアを抽出。さらに今まできた仕事、将来してみたい仕事を箇条書きにします。実際に手を動かし、書き出していくと、漠然としていた方向性が明確になるのです。最後にチャレンジしたい転職ターゲットを定めます。もし、自分にはまだ実績が足りないと感じるのなら、現職にとどまりがんばるのも一つの選択です。どちらにせよ、今のステータスを分析することは将来のキャリアにとって無駄にはなりません。